

釧路方面の交通事故概況（5月末）

釧路方面本部交通課

1 平成30年5月末までの交通事故発生状況（概数）

発生件数・傷者数は、前年同期比で減少し、死者数は増加した。

区分 \ 内容	当 年 累 計	前 年 比	増 減 率
発生件数(概数、件)	313	-56	-15.2
死 者 数(人)	9	+4	+80.0
傷 者 数(人)	351	-75	-17.6

〔過去10年間の5月中、5月末、年間死者数の推移〕

5月中の死者3人は、同月における過去10年の平均死者数を上回った。
5月末までの死者9人は、同月における過去10年の平均死者数を下回った。

区分 \ 年別	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	過 去 平 均	
											10年	5年
5 月 中	1	2	0	6	0	2	6	4	3	3	2.7	3.6
5 月 末	10	12	8	18	11	11	14	11	5	9	10.9	10.0
年間死者数	37	41	31	42	31	29	29	24	27			

2 交通死亡事故の特徴

(1) 5月中の交通死亡事故発生状況

発生 3 件、死者 3 人

(2) 5月中の交通死亡事故分析結果

地形別、道路別

市街地の市町村道、非市街地の国道で発生した。

地形及び道路別

		国 道	道 道	市町村道等
市街地	交差点			1
	直 線			1
	カーブ			
非市街地	交差点	1		
	直 線			
	カーブ			

違反別

前方不注意の安全運転義務違反によるものであった。

違反及び事故類型別

	一時不停止	信号無視	安全運転義務違反			歩行者妨害	他・不明
			操作不適	前方不注意	他安全運転		
人対車両				2			
自転車対策							
正面衝突							
追 突				1			
出会い頭							
車両相互他							
車両単独							

死者の年齢別

38歳男性、76歳女性、30歳女性であった。

死者の状態別

四輪乗車中（助手席）1人、歩行者2人であった。

死者年齢及び死者状態別

	自動車乗車		二輪・原付		特殊車	自転車	歩行者
	運転	同乗	運転	同乗			
若 年 者	15歳以下						
	16～19歳						
	20～24歳						
	25～29歳						
30歳代							2
40歳代							
50歳代							
60～64歳							
高 齢 者	65～69歳						
	70～74歳						
	75～79歳	1	1				
	80～84歳						
	85歳以上						

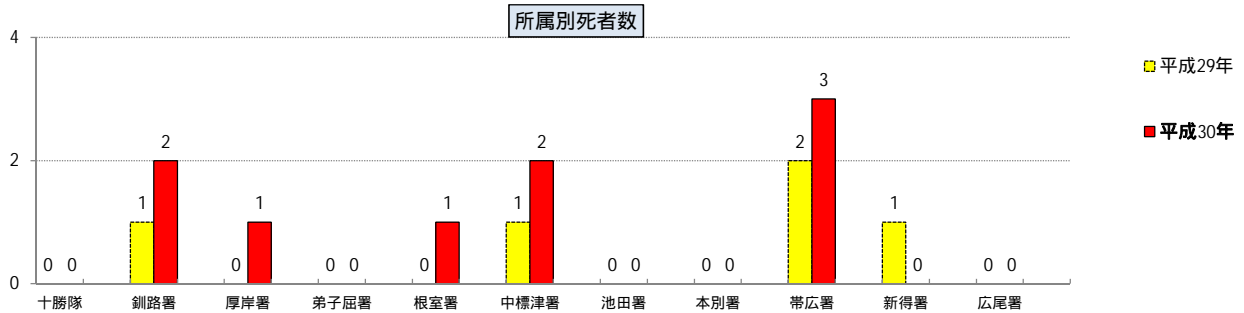
(3) 5月までの交通死亡事故発生状況

発生 9 件、死者 9 人

(4) 5月までの交通死亡事故分析結果

釧路・根室管内の発生が増加している。

所属別	十勝隊	釧路署	厚岸署	弟子屈署	根室署	中標津署	池田署	本別署	帯広署	新得署	広尾署	合計
平成30年	0件0人	2件2人	1件1人	0件0人	1件1人	2件2人	0件0人	0件0人	3件3人	0件0人	0件0人	9件9人
平成29年	0件0人	1件1人	0件0人	0件0人	0件0人	1件1人	0件0人	0件0人	2件2人	1件1人	0件0人	5件5人



地形は、非市街地の発生が多く、事故類型は人対車両の事故が多い。

事故類型及び道路別

	人対車両	自転車対車	正面衝突	追突	出会い頭	車両相互	車両単独
国道	1		1	1			
道道					1		2
市町村道等	2				1		

道路及び地形別

		国道	道道	市町村道等
市街地	交差点	1		1
	直線			1
	カーブ			
非市街地	交差点	1	1	1
	直線	1	1	
	カーブ		1	

第1当事者の居住地別では、釧路・根室管内の居住者が多い。

第1当事者居住地及び事故類型別

	釧路方面																	道外															
	釧路・根室管内										十勝管内																						
	釧路市	釧路町	白糠町	鶴居村	厚岸町	浜中町	弟子屈町	標茶町	根室市	中標津町	池田町	浦幌町	豊頃町	本別町	足寄町	陸別町	帯広市		音更町	芽室町	幕別町	上士幌町	士幌町	更別村	中札内村	新得町	清水町	鹿追町	広尾町	大樹町			
人対車両	1							1									1																
自転車対車																																	
正面衝突	1																																
追突										1																							
出会い頭																			1													1	
車両相互																																	
車両単独				1				1																									

前方不注意等の安全運転義務違反が最も多く、次いで一時不停止違反によるものが多い。

違反及び事故類型別

	飲酒運転	最高速度	追越・追突	歩行者妨害	信号無視	一時不停止	過労運転	安全運転義務違反			他・不明	歩行・自転車
								操作不達	前方不注意	他安全運転		
人対車両					1					2		
自転車対車												
正面衝突										1		
追突										1		
出会い頭						2						
車両相互												
車両単独										2		

死者年齢別

死者年齢では、30歳代及び75歳以上の者が多い。

	若年者						高齢者			
	19歳以下	20～24歳	25～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上
平成30年				3		1	1		1	3
平成29年			1		2	1				1

状態及び死者年齢別

	自動車乗車		二輪・原付		特殊車	自転車	歩行者
	運転	同乗	運転	同乗			
若年者	15歳以下						
	16～19歳						
	20～24歳						
25～29歳							
30歳代	1	1					2
40歳代							
50歳代	1	1					
60～64歳							1
高齢者	65～69歳						
	70～74歳	1	1				
	75～79歳	1		1			
	80～84歳	1	1				
	85歳以上	1	1				

曜日別では、日曜日の発生が多い。

曜日及び事故類型別

	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
人対車両	1			1	1		
自転車対車							
正面衝突	1						
追突						1	
出会い頭		2					
車両相互他							
車両単独	1				1		

時間帯別では、午前中の発生が多く、その中でも8時～10時の発生が多い。

時間帯別

	午前						午後					
	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24
平成30年		1	1		4		1		1	1		
平成29年			1	2		1					1	

自動車に乗車していた死者6名のうち2名がシートベルト非着用者で、1名が着用していれば生存の可能性が認められた。

シートベルト装着状況

乗車中死亡	着用	非着用	生存可		不明
6	4	2	1		